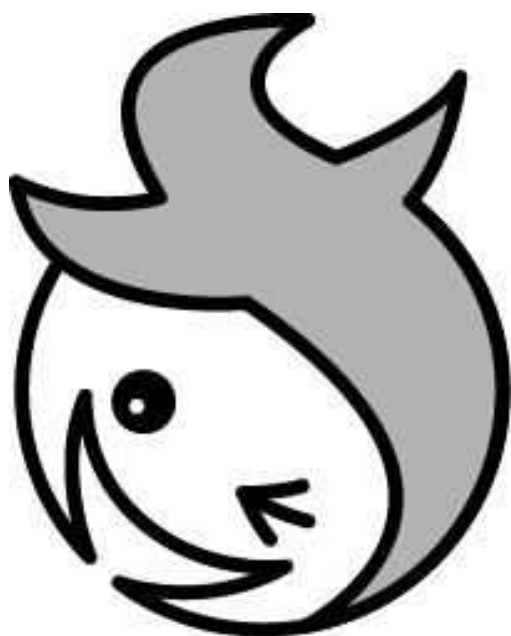


碧南市友好親善協会 総会議案書



令和6年度

HEKINAN SISTER CITY ASSOCIATION

令和6年度碧南市友好親善協会総会次第

日時 令和6年5月19日（日）午前10時～

場所 碧南市文化会館 3階 大会議室

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 祝辞

4 協議事項

第1号議案 令和5年度碧南市友好親善協会事業報告及び決算について

第2号議案 役員の改正について

第3号議案 令和6年度碧南市友好親善協会事業計画（案）及び予算（案）について

5 閉会のことば

<交流会>（30分程度）

1 令和5年度市民派遣団エドモンズ市派遣事業参加者からの報告

2 令和6年度中高生等海外派遣団の紹介等

令和5年度碧南市友好親善協会事業報告書

1 会議

(1) 総会

日 時 5月20日(土) 10時～
場 所 文化会館 大会議室
議 題 令和4年度碧南市友好親善協会事業報告及び決算について、
令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について

(2) 理事会

第1回理事会

日 時 4月12日(水) 19時～
場 所 市役所 会議室1
内 容 令和4年度事業報告及び決算について、
令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について、
総会での役割分担について

2 エドモンズ市使節団受け入れ

日 程 4月2日(日)～4月7日(金)
使節団 エドモンズ市長マイク・ネルソン氏はじめ14名
行事等 市長表敬訪問(4/3)、エドモンズ市使節団歓迎会(4/4)、
市制75周年記念式典(4/5)
視察場所 ミツカンミュージアム(半田市)、称名寺(精進料理)、九重味淋(株)、
碧南消防署、名古屋観光(徳川園、名古屋城)、無我苑、碧南海浜水族館、
京都観光(清水寺、金閣寺)

3 市民訪問団エドモンズ市派遣

日 程 10月30日(月)～11月5日(日)
訪問団 市長、議長、会長、地域協働課長、事務員、会員(7名公募)
行事等 市長表敬訪問(10/31)、35周年式典及び歓迎会(11/1)
視察場所 エドモンズ湿地帯、消防士訓練所、ハロウィンイベント、メープルウッドスクール、
シアトルアートミュージアム、在シアトル日本領事館、フェアヘイブン

4 プーラ市（クロアチア）との交流事業

(1) ワークショップ

日 時 12月16日（土）10時～12時

場 所 碧南市役所 談話室2・3

人 数 60名

講 師 エリス・ロヴリッチ氏（プーラ市出身のシンガーソングライター）、イレーナ・スルダノヴィッチ氏（ユライ・ドブリラ大学プーラ 人文学部アジア研究科日本語・日本文化学科長）

内 容 クロアチア文化やラビン語（クロアチア語方言）、楽器の紹介、ラビン語楽曲の斉唱、エリス氏によるライブパフォーマンス

(2) コンサート

日 時 12月16日（土）17時30分～18時

場 所 芸術文化ホール 野外ステージ

内 容 きらきらウオークのステージにて、コンサートを実施。

5 由仁町との交流

期 間 7月29日（土）～7月30日（日）

人 数 4人（碧南市友好親善協会会員2人、副市長、総務部長）

内 容 夏まつり百足競走市長賞贈呈、町内施設見学等

6 豊田市小原地区（旧小原村）との交流事業

(1) 小原歌舞伎五月公演鑑賞

日 時 5月28日（日）

人 数 20人（協会員：19人、事務局：1人）

内 容 無形文化財である小原歌舞伎の鑑賞

(2) 小原四季桜まつり訪問

日 時 11月26日（日）

人 数 24人（協会員：23人、事務局：1人）

内 容 四季桜まつり見学

7 国際理解講座

(1) 語学講座

講座名	開催日	時間	講師	受講者数
第1回韓国語で楽しい会話	6/3(土)～8/19(土) (全8回)	19時30分～ 21時	呉 貴子氏	23名
第2回韓国語で楽しい会話	1/20(土)～3/9(土) (全8回)	19時30分～ 21時	呉 貴子氏	25名

(2) インドネシア文化講座

日 時 6月4日(日) 13時30分～15時

講 師 間瀬 摩耶氏

内 容 インドネシアの文化や雑貨、食べ物、音楽の紹介

人 数 19名

(3) ワールドクッキング

日 時 令和6年1月28日(日) 10時～13時

講 師 方 華 氏

内 容 肉まんの調理体験

人 数 12名

8 多文化共生事業

(1) 日本語教室

ア 教室運営

期間等 通年(毎週日曜日(不定休)) 10時～11時30分

場 所 碧南市文化会館、碧南市役所談話室

内 容 日本語教室ボランティアによる在住外国人に対する日本語教室の開催

実 績 累計開校数：36回、累計受講者数：945名

イ 交流イベント

内 容 日本語教室の生徒およびボランティアを対象とした交流イベント

	開催日	時間	内容	参加人数
ベトナム料理教室	6/4(日)	9時～15時	ベトナム料理作り	50名
各国料理教室	1/21(日)	9時～15時	生徒出身国の料理作り	46名

ウ 日本語教室ボランティア会議

日 時 10月10日(火) 10時～11時

場 所 碧南市役所 談話室 2

内 容 日本語教室の現状や課題について

参加者 6 名（事務局含む）

(2) 市内在住外国人との交流

ア 元気ッス！へきなん踊り連への参加

日 時 7 月 2 9 日（土）

場 所 碧南市役所前道路

内 容 元気ッス！へきなんにて踊り連にエントリーし、日本語教室の生徒やその他市内在住外国人と共に踊った。

参加者 約 5 0 名

イ ハロウィンウォークへの参加

日 時 1 0 月 2 9 日（日） 1 3 時～ 1 5 時

場 所 碧南市役所庁舎 1 階正面玄関前

内 容 仮装をしたボランティアがお菓子を配った。

参加者 1 2 名

来場者 7 8 0 名

9 ボランティアの育成、研修会

(1) ボランティアミーティング

在住外国人との交流の輪を広げていくため、協会ボランティアの方々中心にイベントや講座の企画・実践

交換会	開催日	時間	内容	参加者数
第 1 回	5/23（火）	1 9 時～ 2 0 時	元気ッス！へきなん打ち合わせ	1 2 名
第 2 回	10/11（水）	1 9 時～ 2 0 時	ハロウィンウォーク打ち合わせ	1 0 名

(2) あいち地域日本語教育コーディネーター派遣

日 時 令和 6 年 1 月 1 4 日（日） 1 0 時～ 1 1 時 3 0 分

講 師 あいち地域日本語教育コーディネーター 2 名、国際交流協会職員 2 名

内 容 コーディネーターおよび国際交流協会職員による日本語教室の視察および活動へのアドバイス

1 0 機関紙の発行

友好親善協会機関紙第34号の発行

配布先 会員、講座参加者、姉妹友好都市等

発行日 令和6年3月20日（水） 600部

内 容 令和5年度活動報告、協会事業参加者の声、日本語教室参加者の声
協会情報（新年度会員募集等）

令和5年度碧南市友好親善協会決算

(収入の部)

単位 (円)

科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	対比増減 (b) - (a)	説 明
1 会費収入	450,000	370,000	△ 80,000	
(1) 団体会費	200,000	130,000	△ 70,000	
(2) 個人会費	250,000	240,000	△ 10,000	
2 補助金等収入	6,992,000	4,013,774	△ 2,978,226	
(1) 市補助金	1,450,000	1,450,000	0	事務員賃金、国際理解講座、来碧者受入等
(2) 市委託料	5,542,000	2,563,774	△ 2,978,226	姉妹都市・友好都市交流委託
3 参加者負担金収入	300,000	457,000	157,000	
(1) 参加費	300,000	457,000	157,000	講座等参加者からの参加費収入
4 寄付金収入	1,000	0	△ 1,000	
(1) 寄付金	1,000	0	△ 1,000	協会への寄付
5 雑収入	2,000	42	△ 1,958	
(1) 預金利息	1,000	42	△ 958	預金利息
(2) その他	1,000	0	△ 1,000	その他の収入
6 繰越金	417,609	417,609	0	
(1) 繰越金	417,609	417,609	0	前年度からの繰越金
合 計	8,162,609	5,258,425	△ 2,904,184	

(支出の部)

単位 (円)

科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	対比増減 (b)-(a)	説 明
1 事務費	1,750,000	1,474,604	275,396	
(1) 事務管理費	1,700,000	1,450,963	249,037	
事務員賃金等	1,250,000	1,266,729	△ 16,729	事務員賃金、労働保険料、事務員研修旅費等
印刷製本費	50,000	6,294	43,706	総会資料、事業案内、封筒等印刷費
通信運搬費	300,000	137,824	162,176	電話回線、インターネット利用料、郵送料等
備品購入費	50,000	0	50,000	事務用備品
消耗品費	50,000	40,116	9,884	事務用消耗品、コピー用紙等
(2) 会議費	50,000	23,641	26,359	総会、理事会開催費等
2 事業費	6,382,000	2,995,830	3,386,170	
(1) 姉妹都市学生使節団受入	0	0	0	歓迎会、施設見学
(2) 姉妹都市使節団受入	3,910,000	1,094,531	2,815,469	エドモンズ使節団受入費用
(3) 姉妹都市派遣団派遣	1,240,000	1,211,027	28,973	市民訪問団派遣旅費等
(4) 姉妹都市交流	185,000	67,760	117,240	姉妹都市派遣体験記作成等
(5) 由仁町交流	200,000	183,456	16,544	夏まつり訪問旅費等
(6) 豊田市小原地区 (旧小原村)交流	7,000	7,000	0	小原歌舞伎鑑賞、四季桜まつり訪問
(7) 国際理解講座	300,000	145,106	154,894	
文化講座	250,000	104,000	146,000	講師料、テキスト作成費等
ワールド・クッキング	50,000	41,106	8,894	講師料、食材費等
(8) 多文化共生	300,000	166,960	133,040	
日本語教室	200,000	132,706	67,294	教材購入、テキスト印刷、子ども日本語教室支援等
外国人との交流会	100,000	34,254	65,746	在住外国人との交流費等
(9) ボランティア育成・研修会	80,000	0	80,000	研修会への参加支援、ボランティア活動支援等
(10) 国際貢献活動支援事業	10,000	0	10,000	国際貢献活動に対する支援
(11) 来碧者受入れ	30,000	0	30,000	碧南市友好親善協会訪問者賄い等
(12) 友好親善奨励金	10,000	0	10,000	協会奨励金
(13) 友好親善協会啓発	110,000	119,990	△ 9,990	
印刷製本費	100,000	99,990	10	協会機関紙等作成
協会啓発費	10,000	20,000	△ 10,000	衣浦花火大会協賛金
3 予備費	30,609	0	30,609	
計	8,162,609	4,470,434	3,692,175	

収入合計	支出合計	差引残額	備 考
5,258,425	4,470,434	787,991	令和6年度へ繰越

監 査 報 告 書

令和5年度碧南市友好親善協会収支決算について、現金出納簿並びに関係書類を照合し、監査した結果、本決算が適正であることを認めます。

令和6年4月23日

碧南市友好親善協会

監事 奥村 仁成



監事 原田 孝司



令和6年度碧南市友好親善協会役員名簿（案）

（令和6年5月19日現在）

顧問	小池 友妃子	（碧南市長）
1 会長	松井 高善	（元碧南市副市長）
2 副会長	鈴木 泰博	（碧南商工会議所副会頭）
3 副会長	長田 良次	（碧南文化協会）
4 理事	神谷 葉子	（碧南市女性団体連絡協議会）
5 理事	杉浦 邦彦	（碧南ロータリークラブ）
6 理事	角谷 勇治	（碧南ライオンズクラブ）
7 理事	岩月 悠平	（碧南青年会議所）
8 理事	伊藤 毅	（碧南工科高等学校）
9 理事	梨子田 美保	（碧南高等学校）
10 理事	佐藤 舞紘	（HEXPO STAFF）
11 理事	榑原 由美子	（友好親善ボランティア）
12 理事	石川 実	（日本語教室ボランティア）
13 理事	高橋 恵美子	（HSCV）
14 理事	森川 和浩	（碧南市教育委員会学校教育課長）
15 理事	杉浦 智彦	（碧南市市民協働部長）
16 監事	奥村 仁成	（衣浦三水会）
17 監事	原田 孝司	（あいち中央農業協同組合）

令和6年度碧南市友好親善協会事業計画（案）

1 会議

(1) 理事会

4月23日（火）、その他開催の必要があると認めるとき

(2) 総会

日 時 5月19日（日） 10時から（9時30分受付開始）

場 所 碧南市文化会館 3階 大会議室

議 題 令和5年度事業報告及び決算について、
役員の改正について、
令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

2 エドモンズ市学生使節団受入（碧南市からの受託事業）

期 間 7月30日（火）～8月8日（木）、10日間（予定）

人 数 7人程度（予定）

内 容 ホームステイ、歓迎会の開催、市内及び近郊施設等視察等

3 中高生等海外派遣（碧南市主催）

期 間 8月19日（月）～8月29日（木）、11日間（予定）

人 数 中学生1人、高校生6人、引率1人、計8人（予定）

内 容 ホームステイ、エドモンズ市長表敬訪問、市内及び近郊視察等

4 プーラ市（クロアチア）との交流事業

令和4年度に初めて行ったユライドブリラ大学プーラ（プーラ大学）とのオンライン交流を継続して実施する予定。

5 由仁町

(1) 由仁町夏まつり訪問団派遣

派遣先 由仁町

期 間 8月3日（土）～8月4日（日） 2日間

内 容 夏まつり百足競走市長賞贈呈、町内施設見学等

6 豊田市小原地区（旧小原村）

(1) 小原歌舞伎五月公演鑑賞

時 期 5月26日（日）

内 容 無形文化財である小原歌舞伎鑑賞

(2) 四季桜まつり訪問

時 期 11月17日（日）（予定）

内 容 四季桜まつり見学

7 国際理解講座

(1) 語学講座

時 期 未定

内 容 各種語学講座（韓国語、その他の言語）

(2) アートペインティング講座

時 期 6月8日（土）午前10時～午後1時

内 容 碧南市在住のブラジル人画家を講師とし、カラフルなペインティング体験を行います。

(3) ワールドクッキング

時 期 未定

内 容 世界各国の料理の調理実習を通じて、その国への理解を深める。

8 多文化共生事業

(1) 日本語教室

内 容 在住外国人に対し、ボランティアによる日本語教室の開講

(2) 外国人との交流会

内 容 相互理解を深めるための在住外国人と地域住民との交流会等開催に対する支援

9 ボランティアの育成、研修会

ボランティア育成のための各種研修会及び講座等の情報提供、参加費補助等

1 0 国際貢献活動支援事業

学校・団体等が国際貢献として実施する活動に対する情報提供及び支援

1 1 来碧者受け入れ

姉妹都市・友好都市等からの訪問者の受け入れ

1 2 友好親善協会啓発事業

- (1) イベント参加によるPR活動等
- (2) 市民活動センターを利用したの情報発信
- (3) Facebook を活用した情報発信
- (4) 協会啓発物品の製作・販売

1 3 国際交流団体との連絡調整

内 容 愛知県国際交流協会及び他市町国際交流協会との連絡、
情報交換の実施

1 4 機関紙の発行

内 容 年1回（協会活動紹介、会員募集、ボランティア募集等）

令和6年度碧南市友好親善協会予算（案）

（収入の部）

単位（円）

科 目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	対比増減 (a) - (b)	説 明
1 会費収入	400,000	450,000	△ 50,000	
(1) 団体会費	150,000	200,000	△ 50,000	
(2) 個人会費	250,000	250,000	0	
2 補助金等収入	2,792,000	6,992,000	△ 4,200,000	
(1) 市補助金	1,450,000	1,450,000	0	事務員賃金、国際理解講座、来碧者受入等
(2) 市委託料	1,342,000	5,542,000	△ 4,200,000	姉妹都市・友好都市交流委託
3 参加者負担金収入	200,000	300,000	△ 100,000	
(1) 参加費	200,000	300,000	△ 100,000	講座等参加者からの参加費収入
4 寄付金収入	1,000	1,000	0	
(1) 寄付金	1,000	1,000	0	協会への寄付
5 雑収入	2,000	2,000	0	
(1) 預金利息	1,000	1,000	0	預金利息
(2) その他	1,000	1,000	0	その他の収入
6 繰越金	787,991	417,609	370,382	
(1) 繰越金	787,991	417,609	370,382	前年度からの繰越金
合 計	4,182,991	8,162,609	△ 3,979,618	

(支出の部)

単位 (円)

科 目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	対比増減 (a)-(b)	説 明
1 事務費	1,790,000	1,750,000	40,000	
(1) 事務管理費	1,740,000	1,700,000	40,000	
事務員賃金等	1,350,000	1,250,000	100,000	事務員賃金、労働保険料、事務員研修旅費等
印刷製本費	40,000	50,000	△ 10,000	総会資料、事業案内、封筒等印刷費
通信運搬費	250,000	300,000	△ 50,000	電話回線、インターネット利用料、郵送料等、振込手数料
備品購入費	50,000	50,000	0	事務用備品
消耗品費	50,000	50,000	0	事務用消耗品、コピー用紙等
(2) 会議費	50,000	50,000	0	総会、理事会開催費等
2 事業費	2,382,000	6,382,000	△ 4,000,000	
(1) 姉妹都市学生使節団受入	900,000	0	900,000	歓迎会、施設見学
(2) 姉妹都市使節団受入	0	3,910,000	△ 3,910,000	エドモンズ使節団受入費用
(3) 姉妹都市派遣団派遣	50,000	1,240,000	△ 1,190,000	中高生等海外派遣団手土産等
(4) 姉妹都市交流	185,000	185,000	0	姉妹都市派遣体験記作成等
(5) 由仁町交流	200,000	200,000	0	夏まつり訪問旅費等
(6) 豊田市小原地区 (旧小原村)交流	7,000	7,000	0	小原歌舞伎鑑賞、四季桜まつり訪問
(7) 国際理解講座	400,000	300,000	100,000	
文化講座	300,000	250,000	50,000	講師料、テキスト作成費等
ワールドクッキング*	100,000	50,000	50,000	講師料、食材費等
(8) 多文化共生	300,000	300,000	0	
日本語教室	200,000	200,000	0	教材購入、テキスト印刷、子ども日本語教室支援等
外国人との交流会	100,000	100,000	0	在住外国人との交流費等
(9) ボランティア育成・研修会	130,000	80,000	50,000	研修会への参加支援、ボランティア活動支援等
(10) 国際貢献活動支援事業	10,000	10,000	0	国際貢献活動に対する支援
(11) 来碧者受入れ	30,000	30,000	0	碧南市友好親善協会訪問者賄い等
(12) 友好親善奨励金	10,000	10,000	0	協会奨励金
(13) 友好親善協会啓発	160,000	110,000	50,000	
印刷製本費	150,000	100,000	50,000	協会機関紙等作成
協会啓発費	10,000	10,000	0	啓発グッズ作成費等
3 予備費	10,991	30,609	△ 19,618	
計	4,182,991	8,162,609	△ 3,979,618	

碧南市友好親善協会会則

(目 的)

第1条 この協会は、国内外の都市との市民相互の友好親善を深めるとともに、教育、文化、産業等に関する市民主体の交流活動の促進、多文化社会における市民間の相互理解の推進及び国際社会の発展に寄与することを目的とする。

(名 称)

第2条 この協会は、碧南市友好親善協会（以下「協会」という。）という。

(事 業)

第3条 協会は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 関係都市との友好親善の趣旨の普及
- (2) 各種親善事業の計画及び実施
- (3) 関係団体との連絡
- (4) その他この協会の目的達成に必要なこと

(組 織)

第4条 協会は、第1条の目的に賛同する個人及び団体をもって組織する。

(役 員)

第5条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副会長 5 名以内
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2 名

(役員を選出)

第6条 前条の役員は、総会において選任する。

(役員の任期)

第7条 役員の前任期は2年とし、再任を妨げない。

2 役員に選任された団体の代表者が、団体の代表者でなくなった場合は後任の当該団体の代表者が、継承して役員となる。

3 補欠により選任された役員の前任期は、前任者の前任期とする。

(役員の前務)

第8条 役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、協会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは会長があらかじめ指名する副会長がその職務を代理する。
- (3) 理事は、理事会において会務の運営に必要な事項を協議する。
- (4) 監事は、会計その他の事務を監査する。

(顧問)

第9条 協会に、顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、会長が理事会に諮り委嘱する。

(会議)

第10条 会議は総会及び理事会とする。

- 2 総会は、会長が年1回以上これを招集する。
- 3 理事会は、必要に応じ、会長が招集する。理事会は第5条に掲げる役員をもって組織する。
- 4 総会及び理事会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(総会)

第11条 総会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 予算の決定及び決算の認定
- (2) 事業計画の決定及び事業報告
- (3) 会則の制定又は改廃
- (4) その他会長が必要と認めた事項

(理事会)

第12条 理事会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 総会において決定された事項の運営
- (2) 総会に付議すべき事項の審議
- (3) 会員の入退会に関する事項
- (4) その他会長が必要と認めた事項

(分科会)

第13条 第3条に掲げる事業の遂行上必要と認めた場合、理事会に分科会を設置するこ

とができる。

2 分科会委員は、会長が会員の中から選任する。

(事務局)

第14条 協会の事務を行うため、碧南市役所内に事務局を置く。

2 事務局は、次に掲げる事項を処理する。

(1) 会員の登録、管理に関する事項

(2) 会員の連絡、調整に関する事項

(3) 会計に関する事項

(経 費)

第15条 協会の経費は、会費、補助金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

2 前項の会費は、年額1口1,000円とし、次の区分に応じて負担するものとする。

(1) 個人会員（18歳以上） 1口以上

(2) 団体会員 10口以上

(会計年度)

第16条 協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる。

(委 任)

第17条 この会則の定めるもののほか、協会の運営について必要な事項は、会長が定める。

附 則

この会則は、平成2年4月21日より施行する。

附 則

この会則は、平成4年6月20日より施行する。

附 則

この会則は、平成23年5月22日より施行する。

附 則

この会則は、平成24年7月1日より施行する。

碧南市の姉妹都市、友好都市

アメリカワシントン州エドモンズ市（昭和63年4月5日姉妹都市提携）

昭和61年1月に碧南市姉妹都市提携推進会議が発足し、政治・経済・文化面で指導的な立場にあるアメリカの西海岸の都市にしぼって検討することになりました。同年7月にアメリカワシントン州エドモンズ市より、碧南市との提携に関心があるとのことで、エドモンズ姉妹都市委員会委員長が来碧され、市内を視察されました。

その後、碧南市の青年がエドモンズ市にホームステイをしたり、小学校児童の作品交換などの交流が行われ、昭和63年4月にエドモンズ市より姉妹都市提携調印団が来碧され、姉妹都市提携を調印しました。

北海道夕張郡由仁町（昭和63年4月5日青年友好都市提携）

明治28年に碧南市出身の加藤平五郎氏ほか19名が、由仁町三川地区に入植しました。一行は故郷・三河にちなんで現在の三川地区を精根こめて切り開いてきました。

そうした先人たちのつながりの中で碧南市が市制40周年を迎えるにあたり、訪問団が由仁町を訪れ、それらをきっかけに昭和63年4月に青年友好都市提携が結ばれました。

愛知県豊田市小原地区（旧西加茂郡小原村、平成4年4月5日文化・スポーツ友好都市提携）

昭和20年に碧南市出身の工芸美術家・藤井達吉が小原村へ疎開し、和紙工芸の指導を始めました。

そうしたつながりの中で昭和50年に海と山のスポーツ親善交歓会「家庭婦人バレーボール交流会」が碧南市で開催され、その後はほぼ毎年実施されました。平成3年には「少年剣道交流会」も開催され、スポーツ交流が盛んになりました。

それらをきっかけに平成4年4月に文化・スポーツ友好都市提携を調印しました。

平成17年4月1日、豊田市と合併。

クロアチア共和国プーラ市（平成19年4月5日姉妹都市提携）

2005年愛知万博で、クロアチア共和国が一市町村一国フレンドシップ事業相手国となったことが契機となり、コソル副首相から「是非ともクロアチア共和国の都市と姉妹都市提携を」との提案がなされました。姉妹都市提携に向けての取り組みを進める中で、日本大使館から3市を候補都市として紹介を受け、その後調査団を派遣するなどした結果、プーラ市を姉妹都市の第一候補として決定し、平成19年4月5日に姉妹都市提携を調印しました。